

平成24年度に建設工事で発生した事故事例（転落・墜落事故）

事故概要:

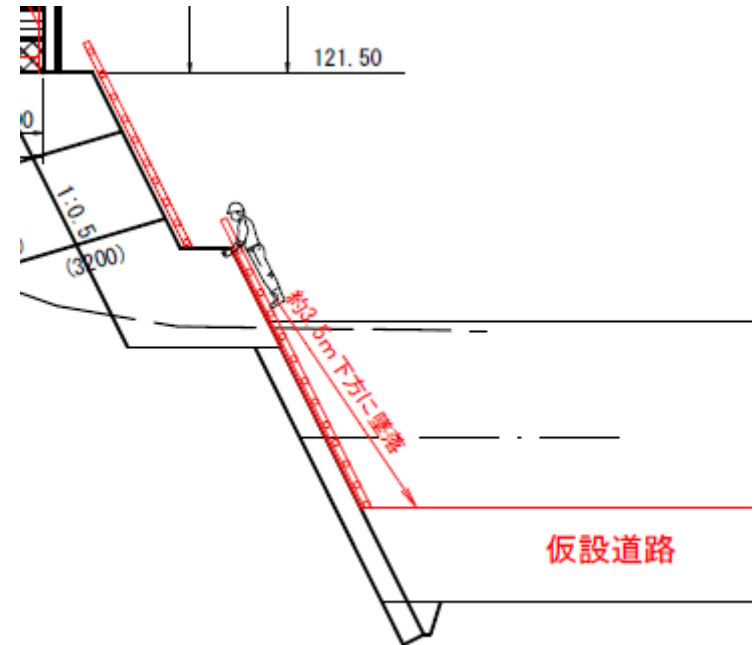
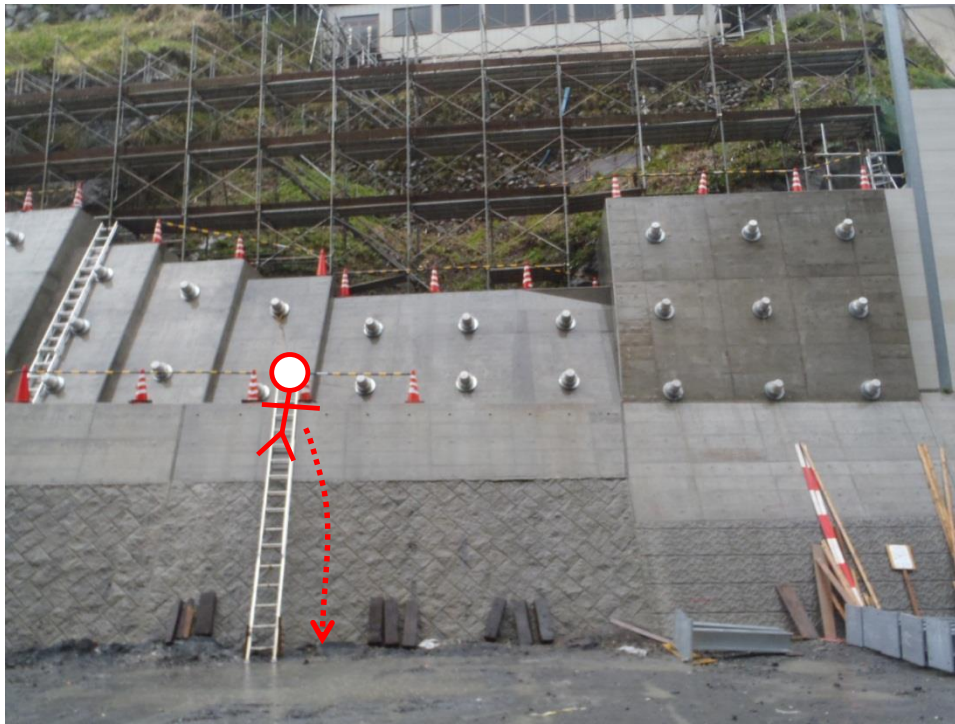
降雨により濡れた状態の梯子を作業員が下りていた時に、足が滑り、約3.0~3.5mの位置から転落した。

事故原因:

降雨時でも足を滑らせにくい階段タイプにするなどの対策をとっていなかった

改善対策:

足の踏み幅が確保でき、滑りにくいコンビステップ（階段）を使用する。



分類: 仮設工、梯子

被害状況: 約3週間の加療(全身打撲)

平成26年度に建設工事で発生した事故事例（墜落・転落による事故）

事故概要:

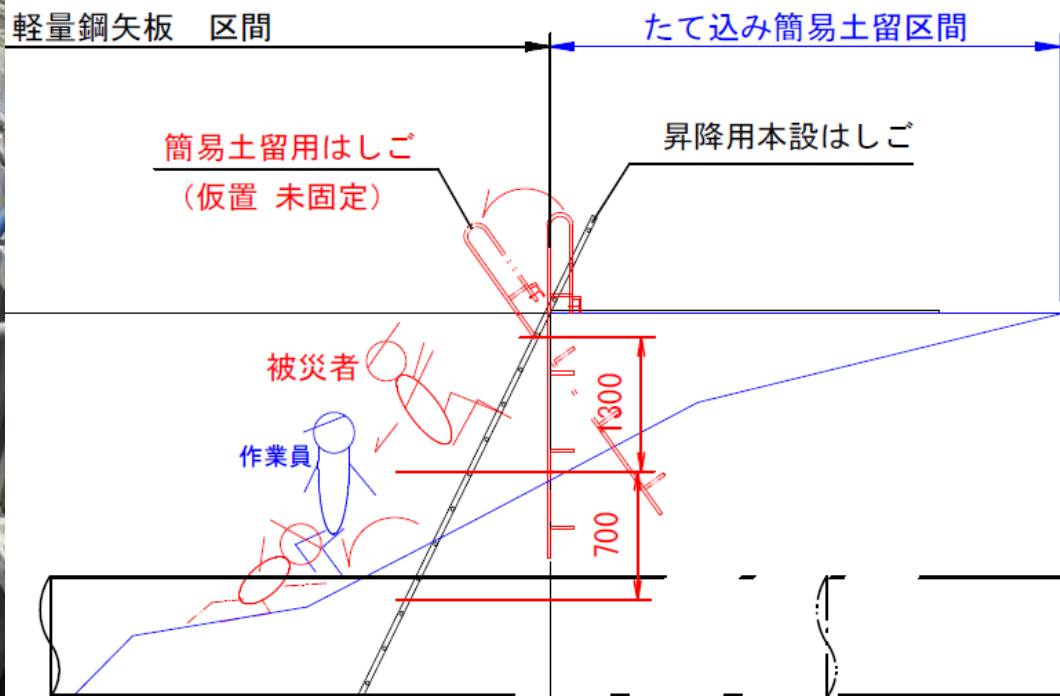
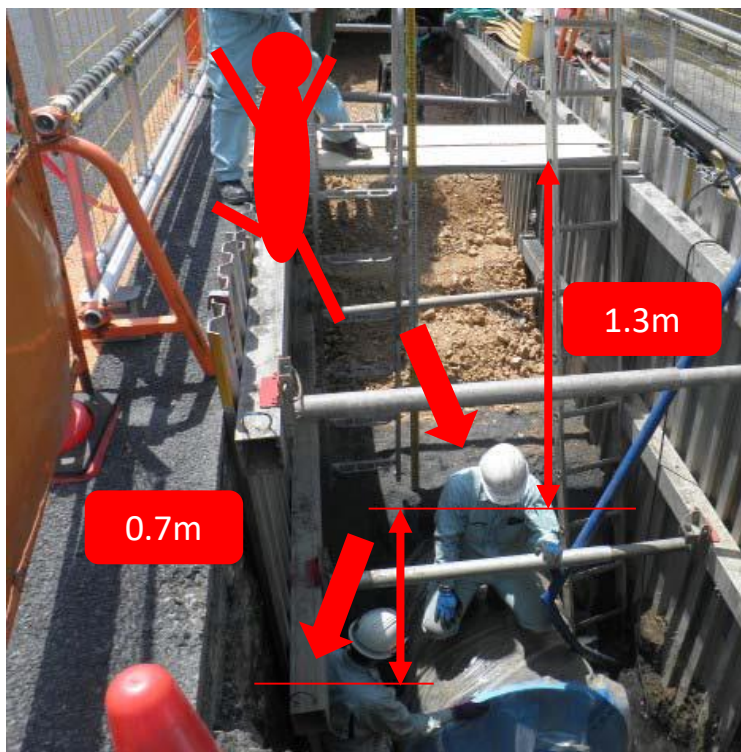
掘削箇所内部へ進入する際に、昇降用梯子ではなく仮置きした別の梯子に足をかけたため、バランスを崩して転落し、約1.3m下で待機中の作業員に接触し、更に0.7m下の掘削箇所底部に落下し負傷した。

事故原因:

- ・掘削断面内で梯子を仮に立てかけていた

改善対策:

- ・作業範囲に余分な資材等を残置しない
- ・昇降用梯子に昇降口看板を設置する



分類: 仮設工、梯子

被害状況: 5日間の加療(腰部挫傷)